

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	株式会社 劇団俳小
公演団体名	劇団俳小

内容
<p>1 コマ目</p> <ul style="list-style-type: none">① 全校生徒を対象に芸術監督および俳優が講師として、本作品の内容について解説をします。(どんな漫画家がトキワ荘にいたのか、どんな漫画を描いていたのか絵をみながら説明します。)② 体操、コミュニケーションエクササイズ。(体をほぐした後、遊びの感覚で人とのつながりを感じてもらいます。)③ 歌の練習。「トキワ荘の夏」の最後に出てくる歌をみんなで練習します。 <p>2 コマ目</p> <ul style="list-style-type: none">① 出演する6人を対象に発声練習② 出演シーンの練習 <p>エンディングの歌練習と立ち位置の確認</p>

タイムスケジュール(標準)
1 コマ目 45分～50分(授業時間にあわせます)
2 コマ目 45分～50分(授業時間、休み時間、放課後にあわせます)

派遣者数
芸術監督 1名
俳優 1～3名

学校における事前指導
音楽の授業、ホームルームでの練習、お昼休みにCDを流していただくなど学校にあわせて対応していただきます。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業－

本公演実施計画書

制作団体名	株式会社 劇団俳小
公演団体名	劇団俳小

演目
「トキワ荘の夏」 作. 演出 竹内一郎

派遣者数
出演者 13名 スタッフ 5~7名 合計名 18~20名

タイムスケジュール（標準）
仕込み 8:00~10:30 本公演 13:30~15:10

実施校への協力依頼人員
10~30人（搬入、搬出のお手伝い）

演目解説

第二次世界大戦直後に手塚治虫という天才が出現しました。彼は日本漫画界をけん引し、その発展に大きく貢献します。手塚は昭和30年頃「トキワ荘」というアパートに住んでいました。そこに漫画家になりたいという夢みる若者が日本中から集まってきました。藤子・F不二雄 藤子不二雄A 寺田ヒロオ 赤塚不二夫 水野英子 石ノ森章太郎
・・・。

本作品は「トキワ荘」を舞台に漫画家、編集者、小説家など新しい文化創造に挑む若者たちが繰り広げる涙あり笑いありの青春群像劇です。

夢、悩み、友情、挫折など漫画家たちの人間ドラマを通じて子供たちに深い感動をあたえます。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

6人の生徒に舞台に出演していただきます。舞台上で絵描き歌を歌いながら漫画の描き方を教えてもらいます。

「トキワ荘の夏」の最後の歌を俳優と全校生徒と一緒に歌いみんなでこの作品をつくりあげます。演劇を鑑賞しながら、非言語コミュニケーション術、絵画や音楽の基本が身につきます。演劇が総合芸術であるという特性を生かした演出がなされています。

児童生徒とのふれあい

① 開演前のアナウンス

② 感想発表(公演終了後にその場で代表の生徒や複数の生徒が感想発表を行い意見交換をします)

搬入、搬出のお手伝い